

第5回 生涯活躍のまち（伊達市版 CCRC）推進協議会 議事録

【開催日時】 平成30年3月2日（金）14:00～14:45

【開催場所】 伊達市役所保原本庁舎 2階 庁議室

【出席者】（五十順、敬称略）

（委員）

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| ・ 在宅介護支援ネットワークおりの会 | 小野寺 敏 |
| ・ 福島学院大学 福祉学部福祉心理学科 | 日下 輝美 |
| ・ パナホーム株式会社 分譲事業推進部事業開発グループ | 糸田 和伸 |
| ・ 福島県宅建協会 伊達支部 | 斎藤 信雄 |
| ・ 公益財団法人仁泉会 | 松川 弥生（代理出席） |
| ・ 一般社団法人伊達市観光物産交流会 | 佐藤 聡子 |
| ・ 社会福祉法人伊達市社会福祉協議会 | 佐藤 由美 |
| ・ 株式会社東邦銀行 | 三瓶 洋一 |
| ・ 福島県北地方振興局 | 須藤 幹子 |
| ・ 一般社団法人伊達医師会 | 中野 新一 |
| ・ ふくしま未来農業協同組合 | 舟山 悦雄 |
| ・ 福島大学 人間発達文化学類 | 牧田 実 |
| ・ 福島信用金庫 | 三浦 哲也 |
| ・ 伊達市保原地域包括支援センター | 森 美樹 |

（オブザーバー）

- | | |
|------------------------|------|
| ・ 一般社団法人つむぐるカンパニー 代表理事 | 小林 誠 |
|------------------------|------|

（事務局）

- | | |
|-------------------------|--------|
| ・ 伊達市市長直轄地域創生担当理事 | 宮崎 雄介 |
| ・ 伊達市市長直轄総合政策課長 | 半澤 哲史 |
| ・ 伊達市市長直轄総合政策課主幹兼地域創生係長 | 菅野 公宏 |
| ・ 伊達市市長直轄総合政策課主査 | 長谷川 徳也 |
| ・ 伊達市市長直轄総合政策課主事 | 佐藤 卓也 |

（委託事業者）

- | | |
|---------------|-------|
| ・ 株式会社三菱総合研究所 | 田村 隆彦 |
| ・ 株式会社三菱総合研究所 | 村上 崇 |

【配付資料】

- ・ 次第
- ・ 資料1 高子地区の拠点における協力・連携内容（案）
- ・ 資料2 伊達市版生涯活躍のまち実施計画（素案）
- ・ 資料3 今後のスケジュール

1. 開会

- ・ 事務局（半澤）より開会のあいさつを行った。

2. 議事

① 高子地区における事業・体制

- ・ 事務局（MRI）より資料1にもとづき説明を行った。
- ・ 小野寺委員：【P5 医療介護サービス】について、おりの会で「高子地区での個別ニーズにあった在宅介護支援・相談」を担う形となっているが、地域包括支援センターが対応する方が適切ではないか。おりの会でも側面支援はできるが、主として支援できるものではない。
- ・ 中野委員：【P5 医療介護サービス】について、予防のための啓発活動の内容の中に認知症も記

載されているが、当初段階からメニューとして提示する必要はないのではないか。

- ・ 事務局：高子地区の開発はこれからであり、運営母体も決まっていない段階であるので、実感として掴みづらい点もあるかと思う。次年度も協議会を開催するので引き続きご検討いただきたい。

② 今年度の議論の取りまとめ

- ・ 事務局（MRI）より資料2にもとづき説明を行った。運営母体が決定していないため具体的な実施体制については今後の検討となる。あくまでも現段階での素案である。
- ・ 事務局：実施計画については現時点では確定できない部分もあるが、年度のとりまとめとして素案を提示させていただいた。来年度以降、随時改訂していきたい。今年度の素案については、3月19日まで期間を設けるのでご意見等あれば随時お問い合わせいただきたい。大筋は素案で示した方向性で進めていきたいと考えているが、細かな点等については事務局で預からせていただきたい。

③ 今後の進め方

- ・ 事務局（MRI）より資料3にもとづき説明を行った。

④ その他

- ・ 2月3日（土）に開催された「福島圏域合同移住セミナー」について、伊達市移住コンシェルジュ 小林氏より報告がなされた。

3. 閉会

- ・ 事務局（半澤）：本日はお忙しいところをお集まりいただき、ありがとうございました。次年度も引き続き進めてまいります。これもちまして、第5回伊達市版生涯活躍のまち運営推進協議会を閉会いたします。

以上